



2020年度食料支援活動のご報告

ワタママスマイルでは、2016年から5年近く「地域子ども食堂」を石巻市東部地域の渡波・鹿妻地区でほぼ毎週開催してきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言が発令されたことから2020年4～5月の2ヶ月間は休止せざるを得ませんでした。特に、東部地域は石巻市内でもひとり親世帯（特にシングルマザー）や低所得者世帯が多い地域です。そのうえ、新型コロナウイルスの影響により休業や退職、失業に至るケースが増加し、経済的な困窮度が増し、生活困窮に陥っている家庭が増加しました。当団体が独自に調査したところ、高校生以下の子どもがいる世帯ではコロナ後に「生活が苦しい」「生活が極めて苦しい」と回答した世帯は82%に達し、かなり厳しい生活実態であることがわかりました。そこで、昨年3月の臨時休校時には地域子ども食堂に通う子どもたちを中心に50人以上に休日を除く毎日弁当を宅配しました。同時に、月2回の割合でお米やレトルトカレーなどの食材の支援を実施しました。

石巻圏域の子どもたちのための食料支援活動を実施！

当団体が活動している石巻市東部地域はもとより、周辺地域においても同様に経済的な困窮度が増し、生活困窮に陥っている家庭が急増していることがわかりました。そこで、石巻圏域（石巻市と周辺市町の東松島市と女川町の2市1町）で活動している子ども食堂の連携組織「石巻圏域地域こども食堂ネットワーク」の加盟団体および子ども食堂実施団体（計10団体）や子ども支援団体（5団体）と協力し、石巻圏域の子ども食堂の利用者やひとり親世帯および生活困窮世帯などを対象として、食料支援活動（フードパントリー）を実施しました。この活動の詳細は下記の通りです。

- ・対象者：石巻圏域（石巻市、東松島市、女川町）の子ども食堂の利用者や新型コロナウイルスにより経済的な影響を受けた家庭、特にひとり親家庭および生活困窮家庭、合計約300世帯
- ・活動期間：2020年10月1日～2021年3月31日
- ・実施場所：石巻市黄金浜会館
- ・実施回数：12回（毎月2回、第2・第4土曜日）
- ・利用世帯数：延べ1824世帯
- ・配布した食料：米、レトルト食品、麺類、お菓子など
- ・協力団体：みやぎ生協、あいコープみやぎ、フードバンクいしのまき、カゴメ他
- ・連携団体：石巻市社会福祉協議会、石巻市子育て支援課、石巻市保護課、石巻圏域こども食堂ネットワーク



 **フードバンク**
活動等応援助成

※ 本活動は「赤い羽根 新型コロナ感染下の福祉活動応援全国キャンペーン フードバンク活動等応援助成事業」の助成を受けて実施いたしました。赤い羽根にご寄付頂いた皆さまに大変感謝申し上げます。